



Nauticam NA Shinobi

for ATOMOS SHINOBI

10485

同梱品	．．．．． 02
各部名称	．．．．． 03
ハウジングの開閉方法	．．．．． 05
モニターの設定方法	．．．．． 06
バキュームリークセンサー	．．．．． 08

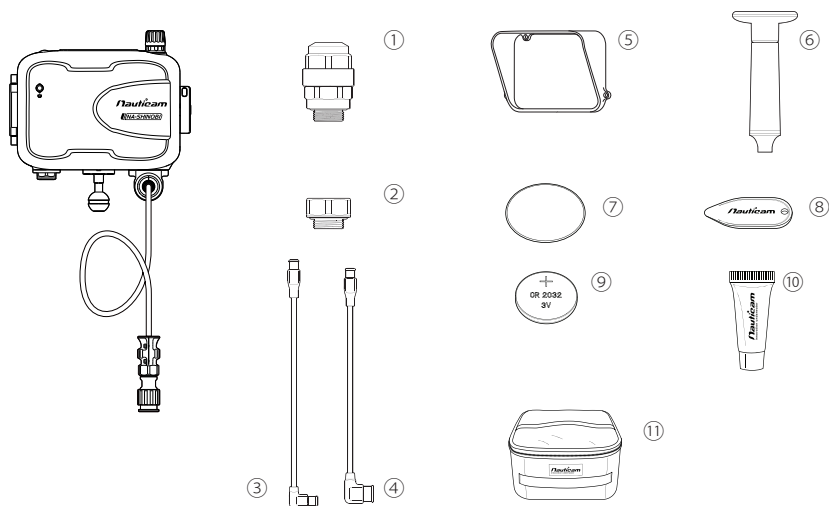
＊取扱説明書について

- 内容は、予告なく変更することがあります。
- 本書の一部もしくは全部をいかなる方法でも、個人利用を除いて、無断で複写・複製することはできません。

Fisheye

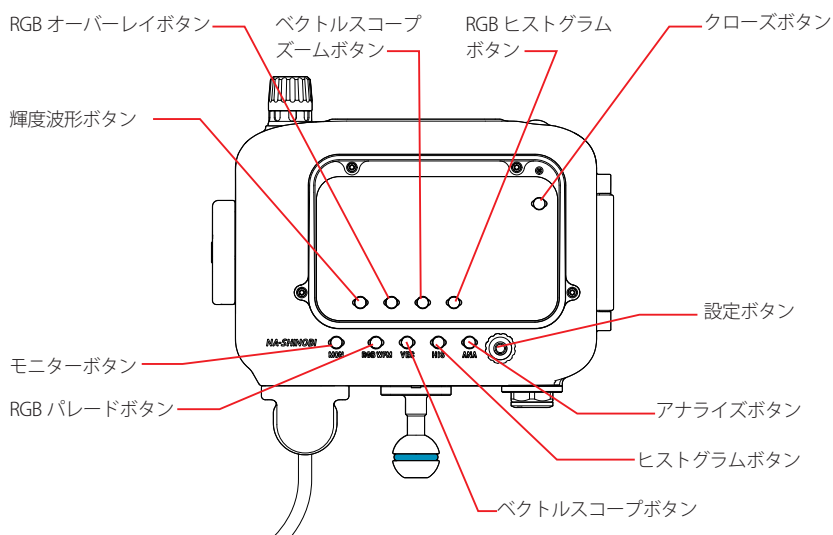
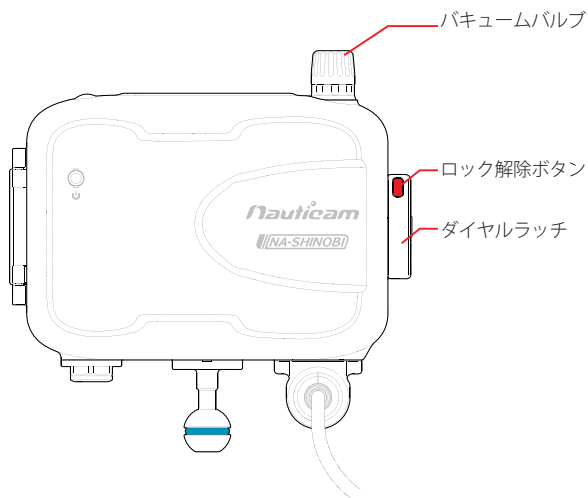
同梱品

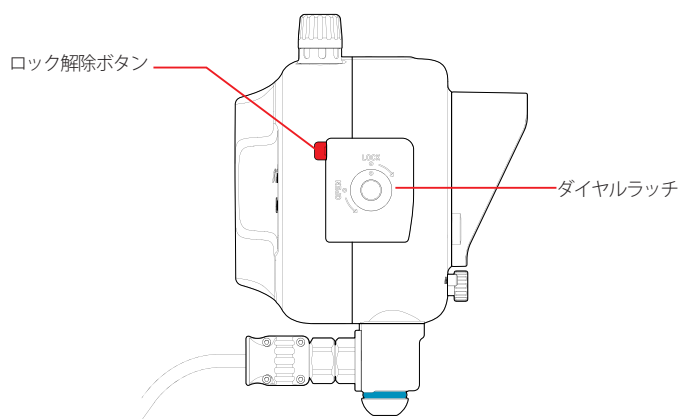
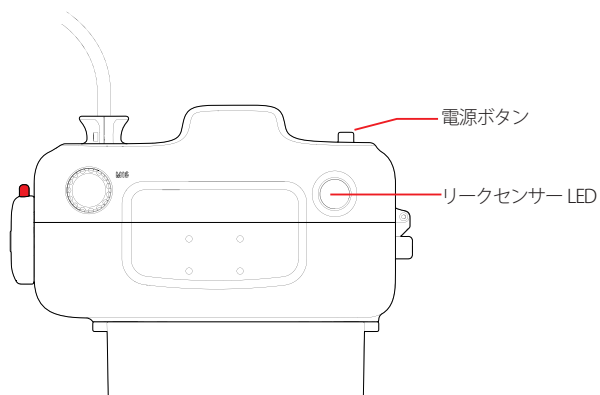
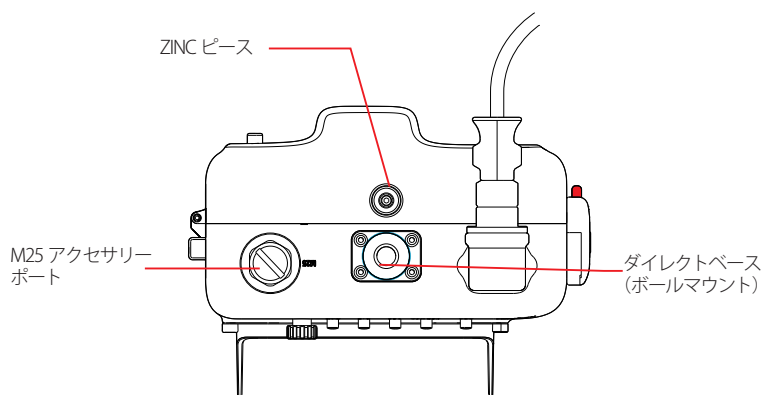
NA Shinobi H



- | | |
|-----------------------------|--------------|
| ① HDMI バルクヘッド M16 | ⑦ スペア O リング |
| ② M16 エクステンションリング (O リング付) | ⑧ O リングリムーバー |
| ③ HDMI ケーブル (D-D) 200mm | ⑨ CR2032 |
| ④ HDMI ケーブル (D-C) 190mm | ⑩ O リンググリス |
| ⑤ NA Shinobi 用モニターフード (ネジ付) | ⑪ キャリングバッグ |
| ⑥ バキュームポンプ | |

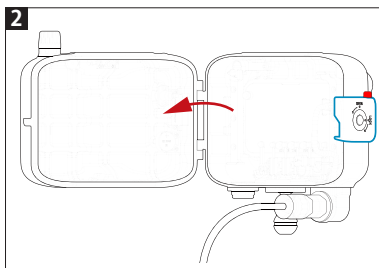
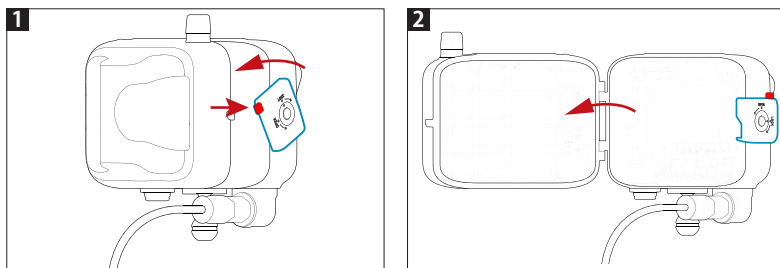
各部名称





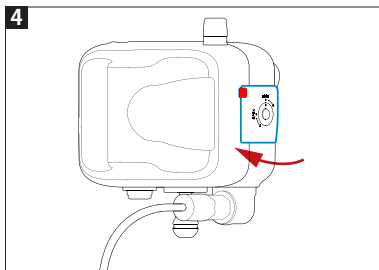
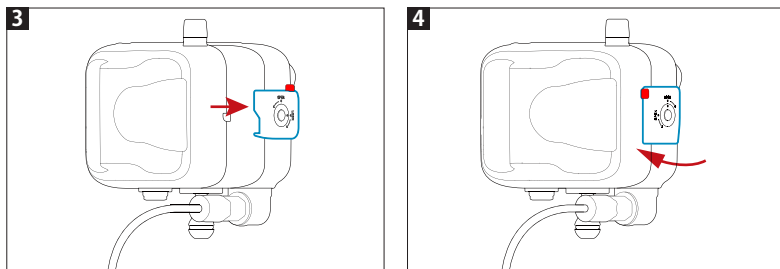
ハウジングの開閉方法

※以下の操作は湿気やほこりの少ない清潔なところで実施してください。



【開け方】

1. ロック解除ボタンを押したまま、ダイヤルラッチを「OPEN」方向に回転させます。(図 1-2)
2. リアケースがリリースされるので、ゆっくりと開放します。



【閉め方】

1. OリングとOリング接地面にゴミなどの付着物がないか確認します。
2. リアケースの凸部がダイヤルラッチの溝に入り込むようにケースを合わせます。(図 3)
3. ロック解除ボタンを押しながらダイヤルラッチを「LOCK」方向へ回転させます。(図 4)
4. リアケースがしっかりロックされていることを確認します。



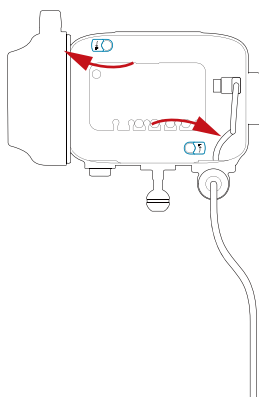
注意

- ロック解除ボタンの白線が表示され、リアケースがロックされたことを必ず確認ください。
- ハウジングを閉じた状態で、Oリングの挟み込みなどがないか、必ず本体の全周を見わたして確認してください。

■ モニターのセッティング

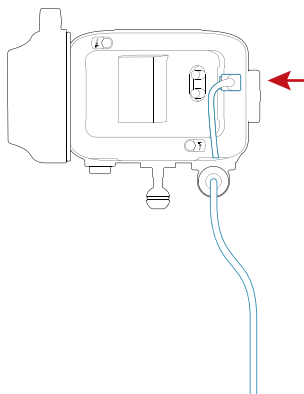
HDMI 入力

1



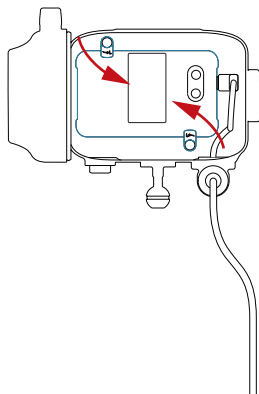
1. ロックレバーを図のように回転させておきます。

2



2.HDMI ケーブルとモニターの HDMI コネクターを接続し、モニターを中に入れます。

3



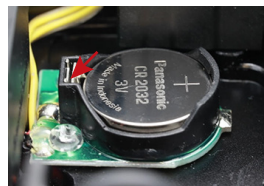
3. ロックレバーを図のように戻してください。

バキュームリークセンサー

本製品には、ハウジング内部を陰圧にすることによって防水性をチェックできる「バキュームリークセンサー」が標準装備されています。使用前に付属の CR2032 電池をハウジング内の電池ボックスにセットします。

【CR2032 電池の着脱方法】

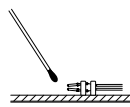
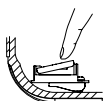
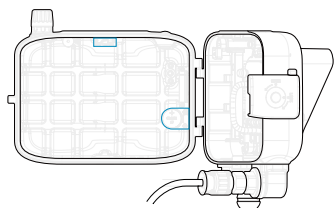
1. 電池を取り付ける際は、先に押さえ爪の反対側に差し込んでからはめ込みます。
2. 電池を取り外す際は、押さえ爪を指先でリリースします。



【動作確認】

ご使用前に以下の手順でセンサーの状態を確認してください。

1. アラームのスイッチを入れます。
2. 電池が正常であれば、LED が青色に点灯し、5 秒後にゆっくりとした点滅を開始します。
3. センサーの 2 本のワイヤーを軽く湿らせた綿棒で触ってください。アラーム音が鳴って LED が赤く点滅すれば異常ありません。その後、乾いた布などでワイヤー表面を軽く拭いてください。アラーム音と LED 点滅は拭き取り後も 5 秒間継続します。
4. 電池が消耗している場合は、LED が青色と赤色の交互に点灯します。また、ただちに電池の交換が必要な場合は、LED が赤色に点灯します。



【使用方法】

1. レコーダーのセッティング後、アラームのスイッチを入れてハウジングを閉じます。
2. バキュームバルブのキャップを外します。
3. 付属の手動ポンプにて、ハウジング内部のエアを吸い出します。LED が黄色で点滅を開始します。もしリークを感知した場合は黄色の早い点滅で警告します。
4. エアの吸い出しが規定値に達すると LED が緑色に点灯します。バキュームバルブのキャップを被せれば準備完了*です。
5. ハウジングを開ける際は、バキュームバルブのキャップを外し、赤いボタンを押して内部の陰圧を開放します。LED が黄色の早い点滅に変わります。
6. LED が赤色の早い点滅に変わればハウジングを開けることができます。アラームのスイッチを切ってセンサーをリセットしてください。

* より確実にシール状態を確認するため、90 分以上のモニタリング時間を設けてください。

* 詳しくは NA バキュームバルブ II M14/M16 の取扱説明書をご確認ください。

保証規定

当社は、取扱説明書の注意事項に沿った取り扱いにより本製品が万一故障した場合、お買い上げ日から満一年間無料で修理いたします。浸水等によりご使用のデジタルカメラに損害が生じた場合、いかなる理由でも、デジタルカメラ本体に対する補償はいたしません。ご使用になるカメラ本体には保険を掛けていただくなど、ご使用者ご自身での事前の対処をお願いいたします。また、本製品の故障に起因する付随的損害（ダイビングや撮影に要した旅費などの諸費用、および撮影により得られる利益の喪失等）についても補償いたしかねます。保証期間の内外によらず修理時の運賃、諸掛かりはお客様においてご負担をお願いいたします。

保証期間内でも以下の場合には有料修理となります。

1. 使用上の誤り（取扱説明書の取扱上の注意事項以外の誤操作等）により生じた故障。
2. 当社以外で行われた修理、改造、分解等による故障。
3. お買い上げ後の輸送、落下、衝撃等による故障および損傷。
4. 火災・地震・水害・落雷その他の天災地変、公害による故障および損傷。
5. 保管上の不備（高温、多湿の場所、有害薬品のある場所での保管）や手入れの不備等による故障。
6. 砂・泥・水かぶり等が原因で発生した故障。
7. 保証書のご提示がない場合、または保証書の記載事項を訂正された場合。
8. 保証書にご購入年月日の記載がない場合。